



食堂



デイサービスルーム

市内初のケアハウスが完成

～『アンデルセンの丘』オープン～

4月1日(火)、富岸町に市内初のケアハウス『アンデルセンの丘』がオープンしました。

この施設は、『社会福祉法人彩咲会』が建設したもので、高齢の方が自由な環境の中で、健康で豊かな生活を送ることができるように支援するための共同住宅です。

敷地面積6,175.87平方メートル、延床面積3,182.89平方メートルで、鉄筋コンクリート5階建て。定員は50人で、1人部屋が42室、夫婦用の2人部屋が4室、各部屋には水洗トイレ、洗面台、ミニキッチンなどが備えられています。

オープン後、すでに約40人が充実した施設で生活しており、現在も入居希望者からの申し込みや問い合わせが寄せられています。



アンデルセンの丘

今年の庭はちょっと違う

～みどりの講習会『せん定実技教室』～

3月23日(日)と24日(月)の2日間、クリンクルセンターの市民ギャラリーと鷲別公民館で、みどりの講習会『せん定実技教室』が開かれました。

みどりの講習会は、市民のみなさんにもっと緑に親しんでもらおうと市が毎年開いているもので、恒例となった『せん定実技教室』には、家庭園芸に関心のある市民約30人が参加しました。

講師の小笠原春一さん(室蘭高等技術専門学院機動職業訓練造園科講師)から、せん定の大切さや時期、枝の切り落とし方など、せん定の基礎について講義を受けた参加者は、松やモミジなどをせん定する実技に挑戦。これまで自己流でせん定を行ってきた方がほとんどという参加者。今年はずてきな庭をつくろうと、熱心に枝にはさみを入れていました。



二人の世界に聴衆を魅了

～不思議の国の音楽会～

3月30日(日)、登別市など主催の『不思議の国の音楽会』が市民会館で開かれました。

この音楽会は、ジャンルを超えた奇想天外な独自のサウンドを確立したピアニストのヒロシさんと、宝塚歌劇団を経てミュージカルの舞台などで活躍する女優の穂谷友子さんのコンビが、堅苦しい音楽を打ち破るユニークなエンターテインメントを繰り広げるものです。

この日は、第一部がヒロシさんの華麗な演奏で音楽会が始まり、一部後半に穂谷さんが登場し、『シンデレラ』をもじった童話を、ピアノと朗読・歌で表現しました。二部は、ヒロシさんが会場からリクエストをもらい、即興で十曲をつないで演奏し、聴衆を二人が醸し出す世界に引き込んでいました。

